

科目区分	専門分野	授業科目	精神看護方法論 I
講師名	田巻 乃里子	実務経験の有無	あり
単位数 (時間)	1 単位 (15 時間)	開講年次	2 年次 前期
講義の概要 *講師からのメッセージ	心の健康問題を抱える対象を理解するための視点を学び、精神看護における看護師の機能と役割、アプローチ方法について理解する		
<p>目的：心の健康問題を抱える対象と精神看護の意義・役割を理解する</p> <p>目標：1) 精神看護の対象と精神看護の目的・目標を説明できる  2) 精神看護におけるケアの前提・原則・方法を説明できる  3) 精神看護における看護師の機能と役割について説明できる  4) オレム－アンダーウッド看護理論の概略について説明できる  5) オレム－アンダーウッド看護理論に基づく普遍的セルフケア要素のアセスメントの視点を説明できる  6) オレム－アンダーウッド看護理論を用いて対象のセルフケア能力の査定を実践できる  7) MSE (Mental status examination) を用いて対象の精神状態を把握できる  8) 対象にとっての回復・リカバリーを支援するためのアプローチ方法を説明できる</p>			
回	時間	講義内容	
1	2	精神看護学の基本概念	精神看護の対象と精神看護の目的・目標
2	2	ケアの人間関係①	精神看護における看護師の機能と役割 精神看護におけるケアの前提 援助関係の構築
3	2	ケアの人間関係②	精神看護におけるケアの原則・方法 DVD 視聴
4	2	セルフケア看護モデル	オレム－アンダーウッド看護理論 普遍的セルフケア要素のアセスメントの視点①
5	2	セルフケア看護モデル	オレム－アンダーウッド看護理論 普遍的セルフケア要素のアセスメントの視点②
6	2	を用いた対象理解と 看護過程	セルフケア能力の査定 【演習】 MSE (Mental status examination) とは 対象の精神状態の把握 【演習】
7	2	回復を支援する	対象にとっての回復・リカバリーの意味 回復・リカバリーを支援するためのアプローチ方法 地域で暮らすということ
8	1	単位認定試験	筆記試験
講義方法	講義、演習、個人ワーク・グループワーク		
評価方法	筆記試験 80 点・演習および課題への取り組み 15 点・授業参加態度 5 点／計 100 点		
テキスト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・武井麻子：系統看護学講座 専門分野 精神看護学 [1] 精神看護の基礎, 第 6 版. 医学書院, 2024.</li> <li>・武井麻子：系統看護学講座 専門分野 精神看護学 [2] 精神看護の展開, 第 6 版. 医学書院, 2024.</li> </ul>		

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吉川隆博・木戸芳史編集：看護判断のための気づきとアセスメント精神看護. 中央法規, 2021.</li> <li>・一般社団法人日本精神科看護協会監修：事例で学ぶ看護過程 精神看護学. 株式会社 Gakken, 2023.</li> <li>・山本勝則・藤井博英・守村洋編著：精神看護技術. メヂカルフレンド社, 2015.</li> <li>・中村創：精神疾患をもつ人への関わり方に迷ったら開く本. 医学書院, 2022.</li> <li>・中村創：そうだったのか！精神科の病気. 医学書院, 2023.</li> </ul>
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題およびワークの提示、提出は Google Classroom を活用します</li> </ul>